

# 地区労福協「ライフプランセミナー」開催



▲主催者を代表して菊永会長挨拶



▲田中博将氏  
労金佐世保支店

▲福田 智氏  
こくみん共済 coop  
佐世保支所

12月4日(水)18:30~労働福祉センターに於いて、47人参加のもと、九州労金佐世保支店の田中博将氏、こくみん共済 coop 佐世保支所の福田 智氏の2人を講師にお願いして、「ライフプランセミナー」を開催しました。

労金田中講師からは、老後の資産形成についてなど、お金を借りるときは、労金に相談くださいと説明。こくみん共済 coop 福田講師からは、生活保障設計運動の視点に立って、「保障」の無理・無駄をなくそう等、これからの将来設計の参考になる有意義な講演をいただきました。参加された皆様大変お疲れ様でした。

# 連合長崎新年交歓会開催



▲主催者を代表して連合長崎宮崎会長挨拶



▲代表者による鏡開き

1月7日(火)18:30~「ホテルニュー長崎」長崎市において、標記、交歓会が約300名の参加で開催されました。

最初に、連合長崎・宮崎会長より主催者を代表して3点について、「1点目は、平和の取り組みについて、イラン、米国など世界は厳しい状況にある。戦後、被爆後75年の節目の年を迎えた。戦争は避けなければならない。2点目は、今年が連合長崎結成30年を迎える節目の年となる。PJ チームをお願いして対応するのでご協力をお願いする。3点目は、政治の取り組み。政治と自分たちの生活が一致していない。解散総選挙になったとき力を合わせて闘う体制づくりが重要。具体的な組織論議を進めていくことを確認していくので、意見集約をお願いする。」と挨拶を行い、その後、来賓あいさつ、鏡開き、祝いの餅つきアトラクションなどがあり、最後は、連合長崎地協吉次議長のガンパロー三唱で閉会となりました。

編集後記 H・K 新しい年を迎え、今年もよろしくお祈りします。年内には、衆議院選挙が予定されます。また、波佐見町議選も施行されます。政策制度の実現に向け、連合推薦候補者全員の当選をめざし、がんばりましょう。今年もご支援ご協力をあらためて、よろしくお願い申し上げます。

 <p>J T U C S A S E B O C H I K Y O</p>	<h1>連合長崎</h1> <h1>させぼ</h1>	NO. 40 連合長崎 佐世保地域協議会 〒857-0851 佐世保市稲荷町2-28 TEL 0956-20-0565 Fax 0956-20-0567 Email:sasebo-rengo@hop.ocn.ne.jp 2020年1月20日 発行責任者：鴨川博明

## 新年のご挨拶



連合長崎佐世保地協  
議長 菊永昌和



## 「まっとうな政治」、「働くことを軸とする安心社会」の実現を!

新年あけましておめでとうございます。

2020年が組合員及び家族の皆様にとって明るく実りの多い年となるようお祈り申し上げます。

さて、昨年は春の統一地方選挙、夏の参議院選挙と12年に1回の政治決戦の年でした。組合員の皆様、ご家族の皆様方にも多大なるご尽力をいただき、「完全勝利」とはなりませんでしたが、一定の成果を挙げることができました。これもひとえにご協力いただきました皆様方お一人おひとりの力合わせの結果であると心よりお礼申し上げます。

昨年は一昨年に続き、思いもよらぬ自然災害が猛威を振るい、各地に大きな爪痕を残しました。

お亡くなりになられた方々に、改めて衷心よりお悔みを申し上げます。

また、政治に目を向ければ、安倍一強体制でやりたい放題の政治、国民不在の政治が行われています。モリ・カケ疑惑や「桜を見る会」のように、

政治の私物化と事実の隠ぺい・偽造・ねつ造など違法行為が常態化しています。

しかし、安倍首相にはその反省はなく、「2020年改憲」を公言し、しやにむに実行するために「桜を見る会」の幕引きと、10兆円規模のバラマキ補正で乗り切ろうとしています。

今年は、衆院の解散も視野に入れておかなければならない緊迫した状況下にあります。その際は自公政権の過半数割れに持ち込み安倍政権を退陣に追い込まねばなりません。

「まっとうな政治」、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために、私たちは、これらの闘いに勝利するため全力を挙げて取り組みを強化していかなければなりません。

また、「働き方改革」は与えられるものではありません。現場の目線に立った主体的な取り組みが必要不可欠です。

2020年春闘の取り組みともあわせて、私たち労働者のための労働環境の改善のために、連合佐世保地協の各単組が自らの闘いとして勝ち抜きましょう!





▲「シーバース」ライブ



▲主催者を代表して菊永実行委員長挨拶



▲司会進行：木村さん、松永さん



▲「プーイングとその仲間たち」ライブ



▲「よかっちび隊」のよさこい



「プラスシューデ」演奏



▲会場風景



▲閉会のあいさつ・辻副実行委員長



ピットくん、



ツカエルくん

福祉まつりは、12月14日(土)11:00～、五番街横の、みなと口広場で約1250人の皆様の来場をいただき開催されました。菊永昌和実行委員長の開会のあいさつの後、「プラスシューデ」演奏や「よかっちび隊」のよさこい、「プーイングとその仲間たち」ライブなどステージイベントにもぎやかでした。

会場のテントには、カレー、や豚汁などのブースも設けられ参加者は、楽しんでおられました。また、お楽しみの抽選会も、各組合の協力をいただき多くの賞品が寄せられ大盛況でした。子供むけには、子供向けのゲームコーナーも開設され子供たちに楽しみながら挑戦してもらいました。綿あめやポップコーンも好評でした。辻副実行委員長の閉会の挨拶のあと、最後に餅まきを行い全イベントを終了しました。

事前の準備や、当日の運営・後片付け、また、抽選会の商品提供までご協力をいただきました福祉団体、組織、各組合、組合員の皆様に深く感謝申し上げます。大変お疲れ様でした。



▲菊永実行委員長挨拶



▲それぞれの組織の発展・春闘勝利をめざし、菊永実行委員長の音頭でガンパロー三唱

労働三団体は、2020年1月10日(金)18:30～玉屋文化ホールに於いて、「労働三団体2020年旗びらき」を、来賓を含め約120人の参加のもと開催しました。最初に、主催者を代表して、菊永実行委員長より「昨年は12年に1回の政治決戦の年であった、各組織のご支援ご協力に感謝申し上げます。国内情勢については、政治の劣化が著しい。IRの贈収賄事件など、長期政権のおごりがでているのではないかと。早ければ2月に衆議院選挙もあるかもしれないし、春闘も始まる。労働者が人として扱われる、人として働きやすい職場環境を創っていくことが重要。今後とも労働3団体の力のますますの団結をお願いします」と挨拶。

続いて、来賓を代表して、連合長崎中川俊紀副会長、社民党長崎県連合・堤典子副代表、国民民主党長崎県総支部連合会・山田朋子代表の3名の皆様より挨拶がありました。

その後、大田副実行委員長の乾杯で交流会に入り、最後は、樫本副実行委員長の閉会の挨拶、菊永実行委員長の春闘および各組織の発展を祈念し、団結ガンパロー三唱で終了しました。

ご参加、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。



▲北松ブロック金子事務局長の主催者挨拶



▲労金北松支店・長嶺支店長の挨拶&乾杯

北松ブロック連絡会議は、1月15日(水)19:00～、松浦シティーホテルに於いて、15名の参加の下、「北松ブロック2020年旗びらき」を、開催しました。

最初に主催者を代表して、金子事務局長から新年の挨拶の後、「今年は北松ブロックとして、政策制度要求の勉強会などを検討し、実施に向け努力をしたい。また、年間スケジュール等を基本に計画性をもってブロック活動を展開していきたいので、ご協力をお願いしたい」と挨拶。続いて、労働金庫北松支店・長嶺支店長の乾杯で交流に入りました。最後に、連合佐世保地協・鴨川事務局長の閉会の挨拶と併せて、北松ブロック、各組織および参加者の皆様の発展とご健勝を祈念し、一本締めを行い終了しました。

参加された皆様大変お疲れ様でした。